向　上　心

八東中学校だより最終号

令和４年３月17日(木)　№11

文責　福田

ありがとう八東中学校

７５年の歴史ある八東中学校は、令和４年３月３１日をもちまして閉校となります。
この学校通信「向上心」も最終号となりました。

○最後の卒業式、閉校記念式典が行われました

３月１２日（土）卒業式、八東中学校閉校記念式典・記念碑除幕式が行われました。

卒業式は例年より早く午前９時開始となる中、たくさんの来賓や、地域、保護者等多くの方々の、ご参加をいただきありごとうございました。例年は、２階ホールで行っておりましたが、閉校記念式典も併せて行うため体育館での実施となりました。最後となる卒業式は、卒業生３名のみでしたが、それぞれの生徒は、堂々とした態度で式に臨むことができました。

在校生による「送辞」がないため、答辞ならぬ「卒業生の言葉」を、卒業生３名全員で壇上に立ち、順番に述べることができました。

１時間ほどの式でしたが、おかげさまで厳粛な雰囲気で滞りなく行うことができました。

今後の卒業生の活躍を期待します。

続いて１１時より八東中学校閉校記念式典が行ない、来賓１０名、総勢約９０名のご参加をいただきました。開催にあたり、コロナ感染症予防のため、やむなく人数制限をさせていただきました。事前の申し込みで、満員になった地区もあり、当日体育館に入れなかった方々には、大変ご迷惑をおかけしました。

受付で販売した閉校記念誌も予想以上の売れ行きで、まだまだ希望の方もいらっしゃいましたが、予算の都合で作成部数が限られており、購入できなかった方には誠に申し訳ございませんでした。

市長をはじめ多くの方々よりご祝辞をいただき、ありがとうございました。皆様のおかげで式は１時間足らずで滞りなく終了することができました。

１２時からは閉校記念碑除幕式を行い、たくさんの皆様が見守る中、記念碑が披露されました。

令和５年度から現校舎は八東小学校として利用されます。ここに八東中学校があった証として末永く建立し続けてほしいと思います。

今まで八東中学校に多大なご協力をいただき本当にありがとうございました。２，５００余名の卒業生を輩出した「四万十市立八東中学校」永遠なれ！